社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和07年01月28日

計画の名称	浜見平地区における生活防災拠点としての利便性・安全性の向上（その４）													
計画の期間	令和０７年度　～　令和１１年度　(5年間)									重点配分対象の該当				
交付対象	茅ヶ崎市													
計画の目標	浜見平団地の建替に伴い、緑地、道路の整備を行い、生活・防災拠点として安全・安心なまちづくりを行う。													
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	237	A	237	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合Ｃ／（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R7当初)	(R9末)	(R11末)
1	松尾川の緑道化整備に伴う満足度アンケートを通行者に対して実施（満足度：35.1%→70%）			
	松尾川雨水幹線の暗渠化及び緑道化を行い、通行者に対して整備に関する満足度アンケート調査を行う。	35%	50%	70%
2	幹線道路の道路整備に伴う満足度アンケートを通行者に対して実施（満足度：38.9%→70%）			
	幹線道路の道路整備を行い、通行者に対して整備に関する満足度アンケート調査を行う。	38%	50%	70%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靭化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000777886

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R07	R08	R09	R10	R11	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	茅ヶ崎市	直接	茅ヶ崎市	－	－	浜見平地区住宅市街地総合整備事業	緑道化499m、道路整備60m	茅ヶ崎市	■	■	■	■	■	237		－
											小計						237		
											合計						237		

案件番号： 0000777886

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R07				
配分額（a）	17				
計画別流用増△減額（b）	0				
交付額（c=a+b）	17				
前年度からの繰越額（d）	0				
支払済額（e）	17				
翌年度繰越額（f）	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額（h = c+d-e-f）	0				
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d)）%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

案件番号： 0000777886

事前評価チェックシート

計画の名称： 浜見平地区における生活防災拠点としての利便性・安全性の向上（その４）

事　前　評　価	チェック欄
Ⅰ.　目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
Ⅰ.　目標の妥当性	
１）総合計画及び都市マスタープランへの位置づけがある。	○
Ⅰ.　目標の妥当性	
２）その他の計画への位置づけがある。（浜見平地区まちづくり計画・浜見平地区ﾃﾞｻﾞｲﾝｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ等）	○
Ⅰ.　目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	
Ⅰ.　目標の妥当性	
１）地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
Ⅰ.　目標の妥当性	
２）まちづくりの必要性という観点から地区の位置付けが高い。	○
Ⅱ.　計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	
Ⅱ.　計画の効果・効率性	
１）数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
Ⅱ.　計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭性	
Ⅱ.　計画の効果・効率性	
１）松尾川雨水幹線の緑道化の整備	○
Ⅱ.　計画の効果・効率性	
２）幹線道路及び歩道の整備	○
Ⅱ.　計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性	
Ⅱ.　計画の効果・効率性	
１）数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
Ⅱ.　計画の効果・効率性	
④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	
Ⅱ.　計画の効果・効率性	
１）少子・高齢化社会への対応を図っている。（バリアフリー化の実施）	○

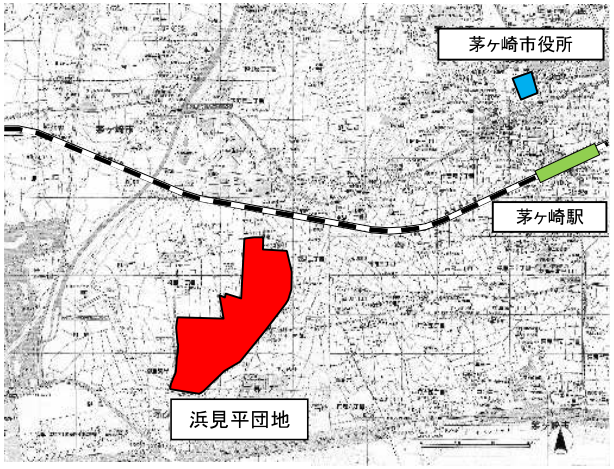
案件番号：0000777886

事　前　評　価	チェック欄
II.　計画の効果・効率性	
２）広域防災拠点としての対応を図っている。（緑道・道路等の整備）	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	
III. 計画の実現可能性	
１）計画の具体性など、事業の熟度が高く、住民等の合意形成を踏まえている。	○
III. 計画の実現可能性	
②地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	
III. 計画の実現可能性	
１）事業実施にあたり、都市再生機構との協議を行い、連携を図っている。	○

（図面）地域住宅支援

計画の名称	浜見平地区における生活防災拠点としての利便性・安全性の向上（その４）		
計画の期間	令和７年度 ～ 令和１１年度　（５年間）	交付対象	茅ヶ崎市

【浜見平地区】



凡例
- 基幹事業
- 団地建替範囲

